



## 中学1年生が民謡日本一に輝き

### 『宮崎県学生栄誉賞』を受賞

中学1年生の二見颯くん(八代小)が、8月21日に東京で行われた「民舞民謡少年少女全国大会」(日本民謡協会主催)で日本一になりました。また、このことが評価され、9月27日に宮崎県知事より『宮崎県学生栄誉賞』が授与されました。これに先立ち、9月21日には、本学園の若友理事長より記念品が贈呈されました。

二見くんが、大会で歌ったのは、宮崎の民謡である「正調刈干切歌」。県予選では、3位入賞だったそうですが、全国大会では全力を出し切り、見事日本一に輝きました。応援に駆けつけたご家族も、「まさか優勝するとは」と驚かれたそうです。

2歳の頃から演歌などを歌うのが好きで、5歳の時に自分で望んで本格的に民謡を習い始めたとのこと。「聞く人が感動するように今後も頑張りたい。」と意気込んでいます。練習は、毎日欠かさないそうです。



河野知事、藤川校長先生、そしてご家族や指導の先生方と記念撮影

この受賞をきっかけに、県内の各種行事、イベントに招待されており、福祉祭りなどにも参加するとのこと。

河野 俊嗣 宮崎県知事の隣りで記念撮影の二見くん

学園からの記念品を若友理事長より授与されご家族、藤川中学校校長、後藤高校校長と記念撮影

後ろは、優勝の旗や記念の賞状です

